

関西にある朝鮮半島由来の文化財を知る・学ぶ

海を隔てて、日本と朝鮮・韓国の文化交流は古くから盛んに行なわれ、人と物の往来は絶えることがありませんでした。現在でも日本各地の遺跡や、仏閣・神社などの施設で、朝鮮半島由来の文化を見て取ることができます。

なかでも、かつて都が置かれていた関西地方は、日本の政治・経済・文化の中心として殷賑(いんしん)をきわめ、現在でも力強い影響力を誇っています。朝鮮半島や中国からもたらされたさまざまな外来文化が大阪・奈良・京都周辺で広く受容され、土着文化と溶け合い、豊かな様相が生み出された歴史的場所です。

関西には、朝鮮半島由来の絵画、彫刻、陶磁器など多数の文化財があります。それらの文化財の現状、来歴などを知ることで、文化財を活かして、今後の文化交流の発展に大きく寄与できるものと思います。今年、ユネスコ世界記憶遺産に登録申請中の「朝鮮通信使」に焦点を当てます。ご関心ある多くの方々のご参加を呼びかけます。



朝鮮通信使従官が残した書
(近江八幡・本願寺八幡別院)



滋賀・三井寺の梵鐘



朝鮮通信使関連史料が多く残る相国寺・慈照院



高麗博物館の五重石塔

■日時： 2017年6月17日(土) 12:30～17:00(受付 12:00～)

18日(日) 8:30～17:30(集合場所: JR 京都駅八条口)

■会場： 6月17日 京都・しんらん交流会館 大谷ホール

(京都市下京区諏訪町通六条下る上柳町 199 ☎075-371-9208 地図: 下記)

6月18日 バス・ツアー(京都・滋賀)(近江八幡・三井寺・高麗美術館・相国寺など見学予定)

■プログラム：(あらまし⇒裏面に)

■定員：先着 40 人(席に余裕がある場合は当日参加可)

■参加費：6/17 1,000 円(学生・65 歳以上半額 500 円)

6/18 3,000 円(同 2,000 円、バス代・観覧料込)

2日間参加 3,500 円(同 2,500 円)

* 申込方法: Eメール・Fax・はがきで下記に申し込みの上、参加費は振込で。

⇒振込先：●郵便振替口座：00140-9-514310

「朝鮮文化財ワークショップ」

●ゆうちょ銀行口座：店名〇一八(ゼロイチハチ)

普通預金5651933 同

■主催：「朝鮮半島由来の文化財を考える関西国際ワークショップ」

実行委員会(実行委員長=姜健栄)

■連絡先：workshop_0521@yahoo.co.jp Fax075-414-8952

〒602-0017 京都市上京区衣棚通上御霊前下ル上木ノ下町 73-9 阿吽社気付

☎075-414-8951・090-3591-4408-080-5079-5461

■後援：駐大阪大韓民国総領事館・韓国文化院、国外所在文化財財団

■助成・協賛：秀林文化財団

■呼びかけ人 ■ 姜健栄(KMAJ 関西前会長)、河正雄(秀林文化財団理事長)、仲尾宏(京都造形芸術大学客員教授)、水野直樹(前京都大学教授)、吉井秀夫(京都大学教授)、太田修(同志社大学教授)、李洙任(龍谷大学教授)、文京珠(立命館大学特任教授)、勝村誠(立命館大学教授)、庵途由香(立命館大学教授)、大澤文護(千葉科学大学教授)、飛田雄一(神戸学生青年センター館長)、李洋秀(大阪経済法科大学客員研究員) (順不同)

会場へのアクセス



※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。
※お車でのご来場はご遠慮ください。

朝鮮半島由来の文化財を考える関西国際ワークショップ

●知りたい・学びたい・共有したいポイント●

①関西地方にどのような文化財があるのか(現状)、②どのように集まったのか(歴史)、③朝鮮・韓国側からはどのように持ち出され、渡来したのか(経緯)、④これらの文化財をどのように活かすのか(活用)

【プログラム(予定)】

6月17日(土)(1日目) 京都・しんらん交流会館 大谷ホール

12:30~13:00 ビデオ上映『朝鮮通信使と民衆—江戸時代の善隣友好—』(広島県立歴史博物館企画、1993)

13:00~13:15 開会式・参加者紹介

13:15~14:45 レクチャー(韓国から)

●「日本にある韓国文化財の重要性—梵鐘と金属工芸」崔応天(東国大学教授)

●「日本民芸館における国外所在文化財財団による調査・修復事業」金成鎭(国外所在文化財財団)

14:45~15:00(休憩)

15:00~16:30 レクチャー(関西から)

●「京都・滋賀のユネスコ世界記憶遺産申請物件について」仲尾宏(京都造形芸術大学客員教授)

●「朝鮮通信使縁地連の活動から(仮題)」松原一征(朝鮮通信使縁地連絡協議会代表)

●「看羊録の姜沆と藤原惺窩」姜健栄(KMAJ 関西前会長)

16:30~17:00 質疑・まとめ

(17:30~20:00 交流会 *会費制)

6月18日(日)(2日目) バス・ツアー&見学(京都・滋賀)

8:30 集合(京都駅八条口) *予定は道路の混み具合などで急に変更になることもあります。ご了承ください。(名神高速道路経由)

9:50~10:20 ①近江八幡(本願寺八幡別院・朝鮮人街道見学)

12:20~13:00 ②三井寺・梵鐘(高麗時代の1032年製とされる朝鮮鐘を見学)

14:00~14:40 ③高麗美術館(1988年鄭詔文氏が私財を投じて開設。優れた高麗青磁、朝鮮白磁など1700点余の作品所蔵)

15:00~17:00 ④相国寺・慈照院(朝鮮通信使関連史料など見学)

17:30 京都駅(解散)

(18:00~19:30 懇親会 *会費制)



<ご案内：好評頒布中> 2016年第1回ワークショップ報告書



頒価：500円(送料100円)

申込先⇒workshop_0521@yahoo.co.jp

Fax075-414-8952

郵便振替(00140-9-514310)で送金ください。

⇒Fax：075-414-8952(Faxの場合はご記入の上、切り取らずにそのままお送りください。) E-mail：workshop_0521@yahoo.co.jp

「朝鮮半島由来の文化財を考える関西国際ワークショップ」参加申込書

- ① 名前：
- ② 所属：
- ③ 住所：〒
- ④ Email：
- ⑤ 参加予定日： 6月17日(土) 6月18日(日) (*を入れて下さい)
- ⑥ 参加費支払方法： 郵便振替で送金 ゆうちょ銀行に振込 当日受付で支払い予定
- ⑦ 交流会・懇親会参加予定： 6月17日(土)17:30~交流会 6月18日(日)18:00~懇親会(*会費未定)
- ⑧ ご希望など：



Fax